

# 群馬大学公開講座

参加  
受付中！

## 国際協力、はじめの一步！

2025年7月19日(土) 13:00～16:30

会場：群馬大学昭和キャンパス 保健学科中央棟1階 1番、2番教室

定員：20名 参加費：無料

対象者：高校生・大学生・若手社会人

Hola!



### 講師紹介

派遣国：マダガスカル共和国、隊次：2007年3次隊、職種：保健活動  
活動内容：大学卒業後、都内の病院で勤務後、青年海外協力隊に参画。地域の保健センターに配属され、健康保健の知識啓蒙活動に従事。保健センターの活動に参加しつつ、感染症や母子保健のミニ講座や、保健メンバーとの保健活動を行う。帰国後は在宅看護を目指す様々な看護経験を経て、現在は訪問看護師として地域医療に携わる。

寺岡 宏美さん

### 講師紹介

派遣国：モロッコ王国、隊次：2007年3次隊、職種：青少年活動  
活動内容：大学卒業後、インド国内の孤児院で長期ボランティア活動、非営利活動法人でのインターンシップを経て、青年海外協力隊に参画。少年院にて教育に係る啓蒙活動等に従事。帰国後、英国大学院で修士号を取得し、その後外資系・日系コンサルタント会社に約8年間勤務。2019年に妻の応援のおかげで一念発起し国連へ転職。国連世界食糧計画マリ事務所を経て、現在、国連人間居住計画イラク・クルディスタン地域事務所長を務め、日本政府支援による国内帰還民支援事業等に従事。

寺岡 亮輔さん

時間	プログラム	講師
13:00～13:40	【JICA概要とJICA海外協力隊の説明】 【アイスブレイク】 自己紹介とゲームを通じて異文化理解について考えます。	JICA群馬デスク 柳井 亮人
13:40～14:40	【国際協力活動の実際：青年海外協力隊の体験談】 マダガスカルやモロッコでの国際協力活動の体験を聞きます。	寺岡 宏美さん 寺岡 亮輔さん
14:50～16:20	【あなたは どうする？ある村の問題】 途上国のある村について派遣された一員となり、村で起こる問題と解決策について皆で考えてみます。	群馬大学 保健学科看護学専攻 准教授 辻村 弘美
16:20～16:30	【まとめ】グループでの検討結果を発表し、現地の人の力を生かす重要性を考えましょう。	

QRコードより7月16日(水)までにお申し込みください→



問い合わせ：群馬大学 研究推進部 産学連携推進課 産学・地域連携係（実施責任者：辻村弘美）

TEL: 027-220-7517・7544 E-MAIL:kouza@ml.gunma-u.ac.jp

JICA群馬デスク柳井 090-4024-0097 / jicadpd-desk-gunmaken@jica.go.jp



## 国際協力、はじめの一步！

### 講座概要

グローバル社会が益々進展していく中で、国際協力の必要性は高まっています。国際協력에興味はあるが、どのようにしたらいいかわからない高校生、大学生や社会人などの青少年の方々が、将来の国際協力参加の可能性を考慮しながら今後の進路を考えられるように、海外で国際協力活動をした経験者から生の声を聞いたり、ケーススタディで事例に触れることで、国際協力をより身近に感じて国際協力の重要性を体感できる場を提供します。本講座は国際協力の実際や異文化理解を体感し、国際協力について考える力を養うことを目的とします。

実施責任者：保健学研究科 准教授 辻村弘美

日程	講義内容	講師
7月19日 (土)	13:00 ～ 14:40 <b>【アイスブレイキング、異文化体験ゲーム】</b> 自己紹介やゲームを行うことで、初対面の参加者とのコミュニケーションを円滑にします(30分)。 (移動・準備10分) <b>【国際協力活動の実際：青年海外協力隊の体験談】</b> 海外での国際協力活動の体験を聞きます(60分)	JICA群馬デスク 国際協力推進員  元JICA海外協力隊員2名
	14:50 ～ 16:20 <b>【あなたは どうする？ある村の問題】</b> 途上国のある村に派遣された一員となり、村で起こる問題と解決策について皆で考えてみます。  グループワーク(60分)、発表とまとめ(30分)	保健学研究科 准教授 辻村弘美
	16:20～ 16:30 全体のまとめ、アンケート(10分)	